

広島県立海田高等学校 第 1 学年国語科単元指導計画

1 単元名

物語二 伊勢物語「筒井筒」

2 単元の目標

- (1) 文語のきまりを理解する。(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 事項 ア (イ))
- (2) 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わう。(C 読むこと (1) 指導事項ウ)
- (3) 対象に合わせて、適切な表現の仕方を考えて書く。(B 書くこと (1) 指導事項ウ)

3 単元の計画 (全 4 時間)

時	主な学習活動
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本単元の目標と主な学習内容を提示する。 ○ 本文をノートに書き写し、指定した形式で口語訳と主な文法事項(用言・助動詞・係り結び・修辭法)を整理しておく。(前時の課題) ○ 範読で読みを確認した後、全文を音読する。(ペアワーク) ○ ノートに登場人物の人物像と物語の大意をまとめ、相互に評価する。(ペアワーク)
2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第一段落の内容を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な助動詞(む・き・けり・ぬ)と係り結び(なむ・こそ・か)のはたらきを確認する。 ・ 「筒井筒・・」「比べ来し」の歌に詠み込まれた男と女の心情を理解する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第二段落・第三段落の内容を読み取る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な助動詞(らむ・なり)と係り結び(や・やは)のはたらきを確認する。 ・ 「風吹けば」の歌に詠み込まれた女の心情を理解する。 ・ 男の心情の変化を理解する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 竹取物語で学習した展開図のモデル(人物を軸にその行動や心理を図式化したもの)を活用して、展開図をシートに作成する。(グループワーク・グループシート) ○ 歌物語の特徴を理解する。
5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 展開図に基づいて、男と女の心情をワークシートにまとめて発表する。(グループワーク) ○ 物語の内容にもとづいて、海高版「筒井筒」を現代風にアレンジしたラジオドラマの脚本を創作し、グループシートに書く。(グループワーク・グループシート【パフォーマンス課題】) ○ ラジオドラマの発表に向けて、脚本の創作と発表のための手順を確認する。(次回までに脚本を完成させる) <p>→ 本時</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ○ ラジオドラマを発表し、相互に評価し合う。(グループワーク・相互評価シート)

4 本時の目標

- (1) 本文の内容からテーマを考える。
- (2) 作品の内容にもとづいてラジオドラマを創作する。(パフォーマンス課題)

5 学習の流れ（5時間目／全6時間）

学習活動 (○発問, ●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法)
<p>1 課題意識をもつ</p> <p>2 本時のめあて(課題)提示</p> <p>3 グループワーク①</p> <p>○ 話の内容を簡潔にまとめテーマを考えて発表しなさい。 ● 女の一途な恋心, 男の心変わり, 男女の心のすれ違いなど</p> <p>4 グループワーク②</p> <p>○ 脚本を考えるとときに必要な要素は何ですか。 ● テーマ, 場面・人物設定, など</p> <p>○ 手順にそって話し合いを進め, グループシートにまとめなさい。</p> <p>○ 発表に向けた準備をしなさい。</p> <p>5 本時のまとめ・振り返り</p>	<p>◇登場人物の行動と心情に注意しながら本文を音読させる。(ペアワーク)</p> <p>◇男と女の心情に注目して「海高版『筒井筒』」というタイトルのラジオドラマを創作することを示す。</p> <p>◇テーマをグループシートにまとめさせ, 理由とともに発表させる。 ◆前時にまとめた展開図を振り返らせながら, グループ内で相互に説明し合うように促す。</p> <p>◇脚本のモデル(典型例)を提示しながら, その内容を説明し, 3分間のラジオドラマの脚本を考えるように指示する。</p> <p>◇今回の発表・創作にあたっての条件を説明する。 ・作品の設定は自由。 ・3分間で完結する。 ・男と女の会話を中心にナレーションや効果音などを入れて構成する。 ・4人で発表可能な内容とする。</p> <p>◇必要な要素を説明しながら板書し, 創作の手順を説明する。</p> <p>◆創作と発表準備の手順をグループごとに確認させる。</p> <p>◇準備の手順を再度指示し, 次回の発表までの準備内容を確認させる。</p>	<p>・本文の内容からの的確にテーマを考えることができる。 〔読む能力〕 (グループシート)</p> <p>・作品の内容にもとづいてラジオドラマの脚本を適切に創作することができる。 〔書く能力〕 (グループシート・行動観察)</p>